

---

---

# 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会

---

---

## 開催趣意書

(募金・共催セミナー・機器展示・  
書籍展示・広告掲載 募集案内)

2017年(平成29年)9月17日(日)～18日(月・祝)  
星薬科大学

会長：清水 淳一  
(東京都済生会中央病院 薬剤部)  
実行委員長：伊藤 清美  
(武藏野大学 薬学部)

## 目次

## 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会にあたって

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より日本くすりと糖尿病学会の活動にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当会は、大学で基礎研究を行う薬剤師、病院勤務の薬剤師、保険薬局の薬剤師などあらゆる職域の薬剤師が結集して、糖尿病の薬物療法発展のため切磋琢磨している学会組織です。

おかげさまで、当会も発足より6年を経過し、再び東京において第6回学術集会を2017年9月17日(日)・18日(月・祝日)に星葉科大学にて開催を計画しています。本大会のテーマを「実験室から在宅へ 在宅から実験室へ」とし、特別講演、シンポジウム、口頭発表、ポスター発表、教育講演、ミニレクチャー等多数の企画を予定しております。

活発な討論を通じて、より良い糖尿病治療薬の適正使用を考えるために製剤学的な工夫や投与方法の工夫など臨床現場の問題をすべての糖尿病に興味を持つ薬剤師で共有し、将来幅広く「有効かつ安全な薬物療法」に貢献できるものと考えます。

現在、私どもは鋭意、第6回学術集会の開催準備を進めておりますが、当初の目的を達成するためには、多額の経費を必要とします。

企業を取り巻く環境が年々厳しい方向に向かっていることを十分に認識し、経費の節約に努める所存であります。

第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会の趣旨をご理解いただき、出費多端な折から大変恐縮ではございますが、各位のご支援ご援助を賜りたくお願い申し上げる次第です。

なお、本学術集会を開催するにあたり、製薬会社と医療機関等との関係の透明性を確保するため、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の透明性ガイドライン」およびそれに準じて定めた貴社の指針の基付き、貴社が負担する費用を情報公開することに同意いたします。

諸般の事情をご賢察の上、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

平成28年12月吉日

第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会

会長 清水 淳一

(東京都済生会中央病院 薬剤部)

## 開 催 概 要

1. 会議の名称 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会
2. 会議の主催者 一般社団法人日本くすりと糖尿病学会
3. 後援 未定
4. 会期 2017年（平成29年）9月17日（日）～18日（月・祝）
5. 開催場所 星薬科大学  
〒142-8501 東京都品川区荏原2-4-41  
TEL 03-3786-1011（代表） <http://www.hoshi.ac.jp/site/>
6. 学会規模 約900名（参加予定数）
7. 運営事務局 〒102-0075 東京都千代田区三番町2  
(株)コンベンションリンクージ内 担当：宗宮、渡邊  
TEL：03-3263-8688 FAX：03-3263-8693  
E-mail：jpds2017@c-linkage.co.jp
8. プログラム概要 特別講演、会長講演、シンポジウム、教育講演、一般演題（口頭、ポスター）、ミニレクチャー、ランチョンセミナー、モーニングセミナー、スポンサードセミナー、スイーツセミナー等
9. 組織 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会  
会長 清水 淳一  
(東京都済生会中央病院 薬剤部)
- 実行委員長 伊藤 清美  
(武藏野大学 薬学部)
- 組織委員会 厚田幸一郎、朝倉 俊成、亀井 淳三、佐竹 正子  
井上 岳、阿部 和史、大木 一正、井上 享子  
明石 貴雄、石垣 栄一、亀井美和子
- 実行委員兼 井上 岳、阿部 和史、井上 享子、工藤 敏之  
プログラム委員 高田 龍平、勝野 純子、三浦 啓一、龍岡 健一  
森 貴幸、小林 庸子、本田 一春、堀井 剛史  
藤井 博之、坂倉 圭一、八代 智子

## 10. 収支予算

<収入の部>

科目	数量	単価	収入予算	摘要
1 参加登録費	900 名		8,570,000	
(1) 事前登録				
・会員	300 名	@ 8,000	2,400,000	
・非会員	250 名	@ 10,000	2,500,000	
・学生	10 名	@ 1,000	10,000	
(2) 当日登録				
・会員	200 名	@ 10,000	2,000,000	
・非会員	135 名	@ 12,000	1,620,000	
・学生	5 名	@ 2,000	10,000	
2 懇親会参加費	120 名		600,000	
(1) 事前登録	50 名	@ 5,000	250,000	
(2) 当日登録	70 名	@ 5,000	350,000	
3 抄録集購入	50 冊		50,000	
当日販売	50 冊	@ 1,000	50,000	
4 共催セミナー	17 枠		15,984,000	
(1) ランチョンセミナー				
・第2～4会場	6 枠	@ 972,000	5,832,000	
・第5～7会場	6 枠	@ 864,000	5,184,000	
(2) モーニングセミナー				
・第2会場	1 枠	@ 756,000	756,000	
(3) スポンサードセミナー(シンポジウム)				
・第2会場、第3会場	2 枠	@ 1,296,000	2,592,000	
(4) スイーツセミナー				
・第4、6会場	2 枠	@ 810,000	1,620,000	
5 広告収入	34 件		2,894,400	
(1) プログラム・抄録集				
・表4	1 件	@ 324,000	324,000	
・表2	1 件	@ 216,000	216,000	
・表3	1 件	@ 216,000	216,000	
・後付1頁	7 件	@ 86,400	604,800	
・後付1/2頁	18 件	@ 54,000	972,000	
(2) ホームページバナー広告	4 件	@ 86,400	345,600	
(3) 参加証ロゴ広告	2 件	@ 108,000	216,000	
6 機器展示	10 小間	@ 270,000	2,700,000	
7 書籍展示			0	
8 寄付金			1,000,000	
9 補助金			400,000	日本くすりと糖尿病学会
10 雑収入			216,000	
合計			32,384,400	

<支出の部>

科目		支出予算
1	事前準備費	9,390,000
(1)	人件費	1,820,000
(2)	旅費交通費	200,000
(3)	ホームページ	420,000
(4)	演題登録関係費	700,000
(5)	事前参加登録費	600,000
(6)	会議費	0
(7)	通信運搬費	200,000
(8)	消耗品費	450,000
(9)	印刷・制作費	5,000,000
2	当日運営費	23,024,400
(1)	当日運営人件費	3,900,000
(2)	旅費交通費	1,000,000
(3)	会場費	2,500,000
(4)	機材関連費	6,328,000
(5)	運営進行関係費	350,000
(6)	看板装飾費	3,500,000
(7)	託児委託関連費	0
(8)	料飲費	750,000
(9)	招請・接遇関係費	2,441,800
(10)	懇親会関係費	1,800,000
(11)	雑費	424,600
小計		32,384,400

**A. 寄付金  
募集要項**

1. 募金の名称 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 開催寄付金
2. 募金目標額 1,000,000円
3. 募金の期間 2016(平成28)年12月1日(金)～2017(平成29)年9月15日(金)迄
4. 寄付金の用途 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会の運営費用に充当します。
5. 募金責任者 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 会長 清水 淳一
6. 情報公開 本学術集会を開催するにあたり、製薬会社と医療機関等との関係の透明性を確保するために、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の透明性ガイドライン」およびそれに準じて定めた貴社の指針の基付き、貴社が負担する費用を情報公開することに同意します。
7. 寄付金申込先 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 運営事務局  
〒102-0075 東京都千代田区三番町2  
(株) コンベンションリンクエージ内 担当: 宗宮、渡邊  
TEL: 03-3263-8688 FAX: 03-3263-8693  
E-mail: jpds2017@c-linkage.co.jp
8. 寄付金の申し込み及び払い込方法
- (1) 別添の「寄付金申込書」をFAXまたはメールにて上記の運営事務局にお送りください。請求書並びに領収書の発行はいたしません。  
振込時の用紙控をご利用ください。
  - (2) 寄付金は下記の口座へお振込みください。

銀行名 : 埼玉りそな銀行 南浦和支店  
店番号 : 345  
口座番号 : (普通預金) 4395926  
口座名 : 第6回 日本くすりと糖尿病学会学術集会  
ダイロツカイニホンクスリトトウニヨウビヨウガツカイ
  - (3) 税法上の取扱い  
免税の措置はございません。
9. 寄付金の管理方法 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会の会計規則により管理します。

## B. 共催セミナー

### 募集要項

1. 名 称 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会  
 ランチョンセミナー1~12、スイーツセミナー1~2  
 スポンサードセミナー1~2  
 ※第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会と貴社との「共催」となります。  
 日程、会場については、共催企業様のご希望を伺いますが、主催及び学術集会事務局にて最終決定いたしますので、予めご了承ください。

### 2. 会 場

会場		席数(予定)
第2会場	本館 2F 第1ホール	287席
第3会場	本館 2F 第2ホール	302席
第4会場	新星館 2F 202/203教室	330席
第5会場	新星館 2F 201教室	183席
第6会場	新星館 2F 206教室	183席
第7会場	新星館 2F 207教室	183席

### 3. 開催日時/会場/共催費

枠記号	セミナーナイ (仮)	開催日時 (予定)	会場	共催費用 (税込)
LS-A	ランチョンセミナー	9月17日 (日) 12:20~13:20	第2会場	¥972,000
			第3会場	
			第4会場	
LS-B			第5会場	¥864,000
			第6会場	
SS-A	スポンサードセミナー	9月17日 (日) 午後2時間	第7会場	¥1,296,000
			第4会場	
SW-A	スイーツセミナー	9月17日 (日) 午後1時間	第3会場	¥810,000
MS	モーニングセミナー	9月18日 (月・祝) 8:00~9:00	第2会場	¥756,000
LS-C	ランチョンセミナー	9月18日 (月・祝) 12:20~13:20	第2会場	¥972,000
			第3会場	
			第4会場	
LS-D			第5会場	¥864,000
			第6会場	
			第7会場	
SS-B	スポンサードセミナー	9月18日 (月・祝) 午後2時間	第3会場	¥1,296,000
SW-B	スイーツセミナー	9月18日 (月・祝) 午後1時間	第3会場	¥810,000

※開催時間・席数は予定です。プログラム・会場の都合で変更になる可能性もありますので予めご了承ください。

※共催費に下記の費用は含まれておりません。

実費オプション経費となり本学術集会終了後運営事務局より請求させていただきます。詳細につきましては後日お送りする「共催セミナー開催要項」にてご確認ください。

①料飲費参加者用弁当・飲み物

手配は運営事務局が集約し、一括して行います。

(1) ランチョンセミナー

(お弁当、パック茶) 予定金額：¥1,500（税別） 数量：別途ご相談

(2) スイーツセミナー

(焼き菓子、パックジュース) 金額：未定 数量：別途ご相談

(3) モーニングセミナー

(軽食、パックジュース) 金額：未定 数量：別途ご相談

②座長・演者打合せ時および登壇時の料飲等

③座長・演者の謝礼、交通費、宿泊費

※貴社の規定に基づいてご対応をお願いいたします。

④人件費

共催セミナー運営スタッフ(アナウンス、進行計時、資料・弁当配付、誘導、照明、控室接遇、控室対応 PC オペレーター等)

⑤看板・表示物会場表示立札、座長・演者氏名掲示等

⑥追加機材同時通訳、収録（録音・録画）、控室の試写機材等

⑦管理費

上記①②④⑤⑥合計の 15%（税別）を手数料として申し受けます。

※③④⑥以外のお持込はご遠慮ください。

4. 申込方法 ①別添の申込書に必要事項をご記入の上、メール添付または FAX にて運営事務局へお送りください。FAX の場合は受信確認のため送信後にお電話をお願いいたします。  
②日程・会場の調整後、結果をお知らせしご確認いただいた後、請求書を発行いたします。

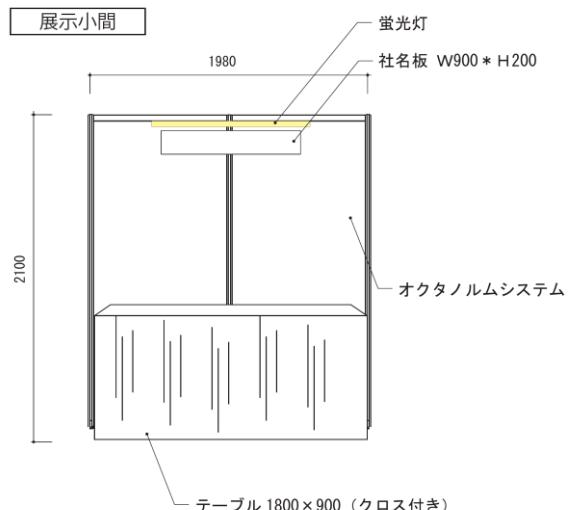
5. 振込先 請求書記載の指定口座に請求書発行日から 1 ヶ月以内にお振込みください。

6. 申込締め切り 2017 年 3 月 31 日（金） ※申込数に達し次第締め切りいたします。

7. その他 「第 6 回日本くすりと糖尿病学会学術集会プログラム・抄録集」を 1 冊進呈いたします。プログラム・抄録集には演者の抄録・顔写真・ご略歴を掲載いたします。詳細は後日メールにてご案内いたします。

## C. 機器展示 募集要項

- |                         |  |
|-------------------------|--|
| 1. 日 程                  | 【展示搬入・設営予定】 2017年9月17日（日）午前（予定）<br>【展示実施予定】 9月17日（日）・18日（月・祝）<br>【展示搬出・撤去予定】 9月18日（月・祝）夕方（予定）  |
| 2. 会 場                  | 星薬科大学 会場内  |
| 3. 出 展 資 格              | 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会の趣旨をご理解いただける医療関連の機器・薬品・試薬などを製造又は取り扱う企業・団体<br>※展示物等が本学術集会の主旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもあります。   |
| 4. 小間料金（出展料）            | 基礎小間（W1980mm×D990mm×H2100mm） 270,000円／1小間（税込）<br><br>【仕様】 <ul style="list-style-type: none"><li>・背面板 H2100mm×W1980mm</li><li>・蛍光灯 40W×1灯</li><li>・社名板 W900mm×H200mm（文字のみ・全角・黒1色）1枚</li></ul> |
| 5. 小間料金（出展料）<br>に含まれるもの | (1) 展示の準備から終了までの現場管理諸費用<br>(2) 展示期間中及び設営・撤去時のスペース使用料<br><br>下記については含まれておりません。必要な場合は運営事務局へお問合せください。<br><br>・社名板のロゴ掲載      •電気、コンセント<br>※オプション申込等についての詳細は、後日「展示開催要項」にてご案内いたします。                |
| 6. 募集小間数                | 10小間   |
| 7. 申込方法                 | 別添の申込書に必要事項をご記入の上、メール添付またはFAXにて運営事務局へお送りください。FAXの場合は受信確認のため送信後にお電話をお願いいたします。   |



8. 申込締め切り

2017年4月28日（金）

※予定小間数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますので、お早めにお申込みください。

※展示物等が本学会の主旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもございます。

9. 支 払 い 方 法

出展者は申込み後、運営事務局より発行いたします請求書発行日より1ヶ月以内に出展料を指定の銀行口座へお振込みください。また、銀行発行の振込控をもって当方の領収書にかえさせていただきます。

※振込手数料は出展者にてご負担ください。

10. 小 間 割 当 て

(1) 小間の割当ては出展物の種類、小間数・小間構成・実演の有無などを考慮し、申込締め切り後に主催者が決定し、各出展者へ通知いたします。

出展者はこの割当てに対する異議申立てはできませんので予めご了承ください。

(2) 出展者が主催者の承諾なく、小間の全部または一部の譲渡・交換を行うことはご遠慮ください。

11. 出展の取り消し

(1) 申込書提出後の取消しは、原則として受けかねます。ただしやむを得ない理由で出展の取消を希望される場合は文書にて事情を説明し、主催者の承認を受けてください。

(2) 出展を取消された場合、下記の規定に基づきキャンセル料を申し受けます。

期日	キャンセル料
2017年7月18日（火）まで	小間料金（出展料）の50%
2017年7月19日（水）以降	小間料金（出展料）の全額

12. 変 更 ・ 中 止

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間などを変更、または開催を中止する場合があります。

中止の場合、出展料は返金いたしますが、それまでに要した主催者側の費用は、申込小間数に応じて出展者に分担していただきます。なお、出展者側でそれまでに要した費用は、各社のご負担となりますのでご了承ください。

13. そ の 他

「第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会プログラム・抄録集」を1冊進呈いたします。

## D. 書籍展示

本学術集会での募集は終了いたしました。

## E. プログラム・抄録集広告掲載 募集要項

1. 広告媒体の名称 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 プログラム・抄録集
2. 配布対象 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 参加者、協賛企業等
3. 発行部数 1500部（予定）
4. 広告掲載位置 ページ割付は主催者にご一任願います。  
掲載位置・順番等の選定理由は公表いたしませんので予めご了承ください。
5. 掲載位置と掲載料等

番号	掲載位置	スペース	色数	掲載料 (税込)	枠数
①	表4	A4 1頁	4色（カラー）	324,000円	1
②	表2			216,000円	1
③	表3			216,000円	1
④	後付		1色（モノクロ）	86,400円	7
⑤	後付	A4 1/2頁		54,000円	18

◆媒体製作費用(予定) 2,900,000円

◆広告料総額(予定) 2,332,800円

6. 申込方法 別添の申込書に必要事項をご記入の上、メール添付またはFAXにて運営事務局へお送りください。FAXの場合は受信確認のため送信後にお電話をお願いいたします。
7. 申込締め切り 2017年4月28日（金）
8. 広告版下提出期限 2017年5月12日（金）
9. 広告版下原稿 完全版下データをCD-Rまたは紙焼きにて、運営事務局までお送りください。データはA4版タテ型（1/2頁の場合 A5版横長）とし、EPSデータ（Illustrator、PhotoShopも可）で入稿ください。  
なお、フォント崩れを防ぐため、文字は必ずアウトライン化をお願いいたします。
10. 広告版下送付先 申込締切後、掲載位置のご案内と合わせてご連絡いたします。
11. 請求書 ページ割付等の詳細が決定次第、送付させていただきます。  
請求書発行日から1ヶ月以内に、指定口座にお振込みください。
12. その他 「第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 プログラム・抄録集」を1冊進呈いたします。

## F. 学術集会ホームページバナー広告 募集要項

1. 広告媒体の名称 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 ホームページバナー広告
2. 掲載期間 データ受領後（随時）～会期終了まで
3. ホームページアドレス <http://www.c-linkage.co.jp/jpds2017/>
4. 広告掲載位置 掲載順、掲載場所につきましては、会長にご一任ください。
5. 広告掲載料 86,400円（税込）
6. 募集企業数 4社
7. 製作費用（予定） 420,000円（税込）
8. 広告料総額 345,600円（税込）
9. 申込方法 別添の申込書に必要事項をご記入の上、メール添付またはFAXにて運営事務局へお送りください。FAXの場合は受信確認のため送信後にお電話をお願いいたします。
10. 申込締め切り 2017年4月28日（金）
11. 広告版下提出期限 2017年5月12日（金）
12. 広告バナーデータ ファイルサイズ：最大3MBまで  
ファイル形式：PNG、JPEG、GIF  
データの大きさは、横200×縦80ピクセルに限ります。  
バナーデータは、貴社にて作成をお願いいたします。
13. 広告版下送付先 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 運営事務局  
【jpds2017@c-linkage.co.jp】までメールにてお送りください。
14. 請求書 請求書発行日から1ヶ月以内に、指定口座にお振込みください。

## G. 参 加 証 ロ ゴ 広 告 募 集 要 項

1. 広告媒体の名称 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 参加証  
※参加証下部に貴社ロゴを印字
2. 配 布 対 象 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 参加者
3. 印 刷 部 数 1300枚（予定）
4. 広 告 掲 載 位 置 掲載位置につきましては、会長にご一任ください。
5. 広 告 掲 載 料 108,000円（税込）
6. 募 集 企 業 数 2社
7. 製作費用（予定） 250,000円（税込）
8. 広 告 料 総 額 216,000円（税込）
9. 申 入 方 法 別添の申込書に必要事項をご記入の上、メール添付またはFAXにて学術集会運営事務局へお送りください。FAXの場合は受信確認のため送信直後にお電話をお願いいたします。
10. 申込締め切り 2017年4月28日（金）
11. 広告版下提出期限 2017年5月12日（金）
12. 広告版下原稿 データの提出形式については、申込書を受領後別途ご連絡いたします。
13. 広告版下送付先 第6回日本くすりと糖尿病学会学術集会 運営事務局  
【jpds2017@c-linkage.co.jp】までメールにてお送りください。
14. 請 求 書 詳細が決定次第、送付させていただきます。  
請求書発行日から1ヶ月以内に、指定口座にお振込みください。

### 指定銀行振込口座

各種協賛費用のお振込みは、請求書発効日より 1 カ月以内に下記の銀行口座へ  
お振込みをお願いいたします。

銀 行 名 : 埼玉りそな銀行

店 番 号 : 345 (南浦和支店)

口 座 番 号 : (普通預金) 4395926

口 座 名 : 第 6 回 日本くすりと糖尿病学会学術集会

ダイロツカイニホンクスリトトウニヨウビヨウガツカイ

### 各種申込書送付先および問合わせ先

第 6 回日本くすりと糖尿病学会学術集会 運営事務局

〒102-0075 東京都千代田区三番町 2

株式会社コンベンションリンク cage 内 担当 : 宗宮、渡邊(萌)

TEL : 03-3263-8688 FAX : 03-3263-8693 E-mail : jpds2017@c-linkage.co.jp

### 情報開示について

本学術集会を開催するに辺り、製薬会社と医療機関等との関係の透明性を確保するために、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の透明性ガイドライン」およびそれに準じて定めた貴社の指針の基付き、貴社が負担する費用を情報公開することに同意します。